



代表取締役 社長CEO おおしま かつとし 大島 克俊

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。ここに、2025年3月期第2四半期(中間期)連結累計期間のご報告を申し上げます。

当中間連結会計期間におけるわが国の経済は、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果により、景気は緩やかな持ち直しの動きが見られるものの、継続する物価上昇や金融政策の見直しによる懸念などもあり、景気の先行きは依然として不透明な状況にあります。

当社グループの主要顧客であるパチンコホール業界においては、次世代機であるスマート遊技機の普及や、2024年3月に新たに登場した新機能「ラッキートリガー」搭載のパチンコ機がユーザーの支持を獲得していることなどもあり、業界活性化への期待が高まっております。

パチンコホール広告市場においては、2023年10月より施行されたステルスマーケティング規制などにより、一部のインターネット広告需要が急減するなど、広告需要は低迷いたしました。その後2024年2月にパチンコ業界4団体から「広告宣伝ガイドライン第二版」が発出され、ガイドラインに則った広告や集客に貢献するサービスの開発、販売が可能となったことなどにより、広告需要は緩やかながら回復の兆しが見られます。

パチンコホール以外の広告分野については、主力のフィットネス施設や住宅関連広告分野をはじめ、広告需要は引き続き増加基調にあります。

こうした環境下で、当社グループでは主力のパチンコホール広告分野において、急減したインターネット広告の回復に努めました。さらには、パチンコホール以外の顧客開拓、取引深耕を推進し、収益の底上げに向けた取り組みを進めてまいりました。

これらの取り組みは一定の成果はあったものの、主としてパチンコホールにおける折込チラシなどの紙媒体が減少したことから、当中間連結会計期間の売上高は3,829百万円(前年同中間期比2.1%減)、売上総利益は1,146百万円(同2.2%減)、営業利益は150百万円(同25.9%減)、経常利益は146百万円(同29.7%減)、親会社株主に帰属する中間純利益は、108百万円(同32.0%減)となりました。

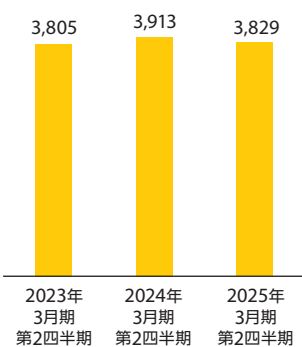
以上の経営成績をふまえ、1株当たりの中間配当金は10円とし、お支払い開始日は2024年12月9日(月)とさせていただきます。

株主の皆様におかれましては、引き続きご支援・ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

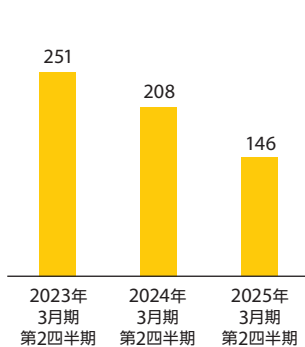
2024年12月

連結財務ハイライト

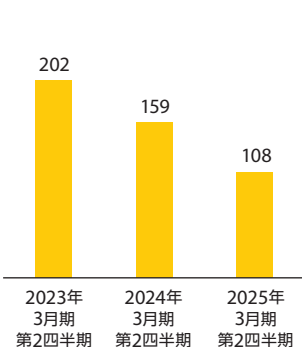
売上高 (単位:百万円)



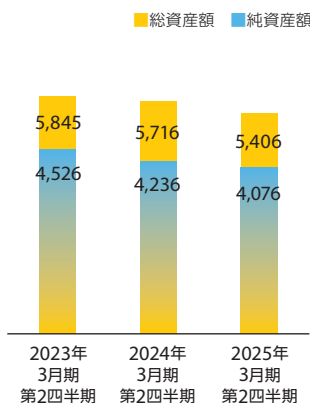
経常利益 (単位:百万円)



親会社株主に帰属する
中間純利益 (単位:百万円)



総資産額/純資産額 (単位:百万円)



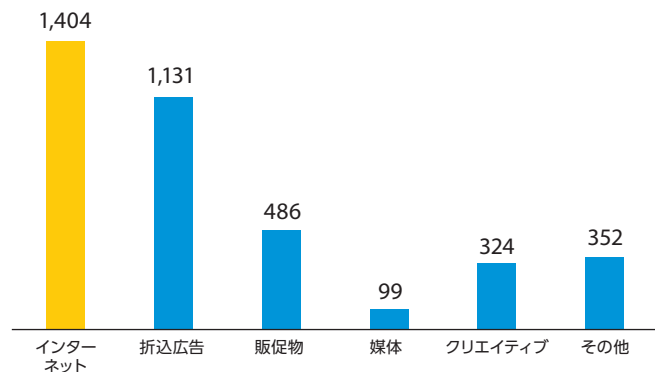
広告事業の収益構造の転換に向けた取り組み

広告事業を基軸として、パチンコホール以外の広告分野での新規顧客開拓を推進するとともに、Web広告配信サービスをはじめとする各種インターネットサービスを充実させることで、収益構造の転換に取り組んでいます。

① クライアントニーズに対応したインターネット広告の提供と収益性の改善

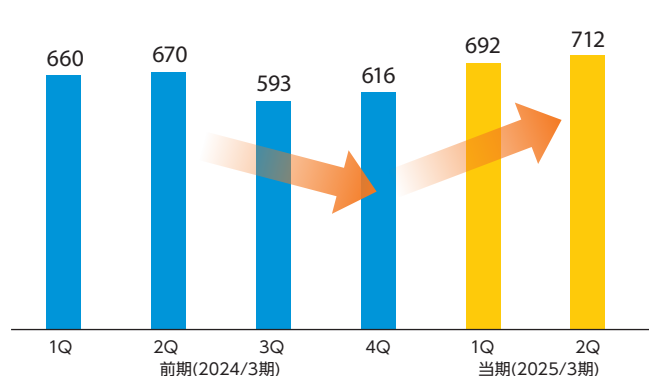
インターネット広告が折込広告を大幅に上回る

■ 広告事業 当第2四半期(中間期) 品目別売上高(百万円)



急減した前期3Q、4Qから回復基調

■ インターネット広告の売上高推移(百万円)



主な取り組み

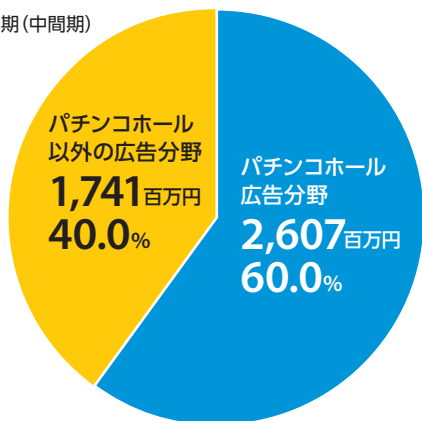
- パチンコ業界4団体「広告宣伝ガイドライン第二版」に則った、集客に貢献する広告、サービスの開発と販売
- 休眠顧客の掘り起こしによる需要の創出

これらの取り組みの結果、インターネット広告は折込広告を大幅に上回りました。また、インターネット広告が急減した2024年3月期3Q、4Qからも回復基調にあります。

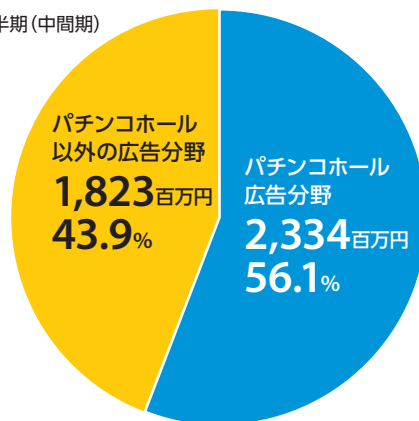
② パチンコホール以外の広告分野での新規顧客開拓

業種別取扱高(広告事業)

■ 前第2四半期(中間期)



■ 当第2四半期(中間期)



主な取り組み

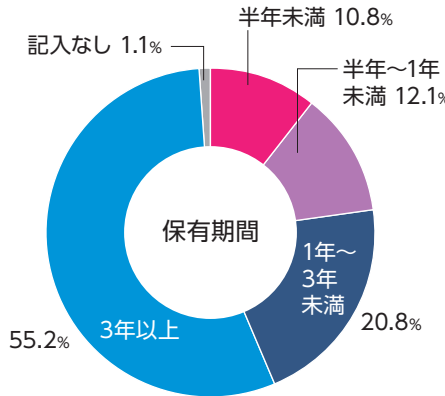
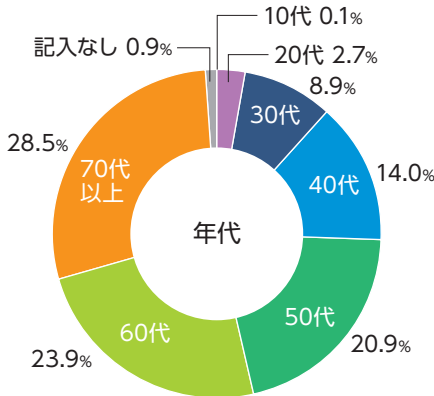
- 主力のフィットネス施設や住宅関連分野のほか、学習塾や買取業、公営競技などのさらなる拡販、取引深耕

これらの取り組みの結果、パチンコホール以外の広告分野が取扱高に占める割合は、43.9%となりました。

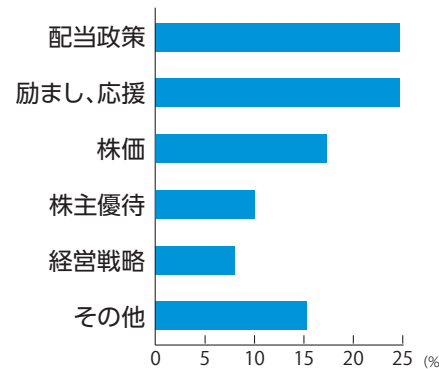
2024年3月期 アンケート結果のご報告

当社では、株主の皆様とより一層のコミュニケーションを図るため、株主アンケートを行っております。前回の株主アンケートには、多くのご回答をいただき厚くお礼申し上げます。頂戴した貴重なご意見は、今後の企業活動の参考にさせていただき、さらなる企業価値の向上に努めてまいりますので、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

【回答者属性】



ご意見・ご要望の傾向



【主なご意見・ご要望】

- ・業績の拡大を目指し、成長分野への開拓を積極的に推進し、増配等の株主還元へつなげてほしい。
- ・業種として大変でしょうが、多角的経営の視点と貴社の若さがあれば、先は明るいと思っています。
- ・配当金や株主優待を充実させてください。さらなる株主還元の拡充を期待しています。

会社概要

<2024年9月30日現在>

商号	ゲンダイエージェンシー株式会社 (GENDAI AGENCY INC.)
本社所在地	〒163-1429 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティビル29F TEL: 03-5308-9888 (代表)
設立	1995年4月
資本金	1億円
発行済株式総数	12,300,000株
業務内容	広告、宣伝に関する企画および制作
事業所	● 本社 ● 全国11営業拠点 (札幌、仙台、宇都宮、東京、松本、名古屋、静岡、大阪、広島、福岡、鹿児島)
連結子会社	(株)ユーアンドユー / (株)ジュリアジャパン / (株)ジールネット / (株)プレスエー / (株)ランドサポート / (株)アーク

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会 3月31日 期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日
一単元の株式数	100株
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務拠点	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 ☎ 0120-232-711
(同送付先)	〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場証券取引所	(株)東京証券取引所 スタンダード市場
公告方法	電子公告 ただし電子公告によることができない事故その他のやむをえない事由が生じた時は、日本経済新聞に掲載して行います。
公告掲載URL	https://www.gendai-a.co.jp/

- (ご注意)
- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社など)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社などにお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
 - 特別口座に登録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取り扱いいたします。
 - 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

ゲンダイエージェンシー株式会社

東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティビル29F
TEL: 03-5308-9888 (代表)

役員一覧

<2024年9月30日現在>

代表取締役 社長CEO	大島 克俊
代表取締役 COO兼CCO	上川名 弦
取締役 CFO	高 秀一
取締役 経理部長	両角 正人
取締役	山本 正卓
取締役(社外)	田坂 正樹
取締役(社外)	姜 理恵
常勤監査役	安達 吉明
監査役(社外)	高野 健二
監査役(社外)	高岡 徹